



➔ 3月14日(木) 本校開催！ 「グローバル10 海外大学進学講座」

東京グローバル10事業の一環で、海外大学進学についての講座を、本校で開催することになりました。内容は、「海外大学進学についての概要」、そして「IELTSやTOEFLの模擬演習」になります。興味のある生徒は奮って参加してください。

海外大学、特にいわゆる名門大学と言われる大学に特化した講座になります。TOEFLやIELTSなどの語学力を証明する検定試験に加えて、SATなど学力を証明するものなどが必要となり、GPA(成績評価値)等が必要となることや、GPAの算出は大学によって変わる場合もあることなど具体的な点もお話いただきます。

「グローバル10 海外大学進学講座」

日時	3月14日(木) 15:30-17:00
場所	LL教室
内容	「海外大学進学についての概要」、「IELTSやTOEFLの模擬演習」
申し込み	<u>LL教室前の票に記入(先着40名まで)</u>

➔ 2月8日(金) 経済産業省の検討会議を本校で開催！

2月8日(金)、本校大会議室において、経済産業省そして独立行政法人情報処理推進機構が主催する「第3回IoT/AI時代に対応した地域課題解決のための検討会議」が行われた。第1回は経済産業省にて、第2回は独立行政法人情報処理推進機構にて実施され、今回は日比谷高校で行われることになった。高校生がこの種の検討会機を実際に見ることができるのは極めて稀なことであり、貴重な機会となった。経済産業省としても、このような検討会議を高等学校で行うのは初めてのケースであったそうである。

経済産業省の方々には、グローバル10における諸活動においても多大なご支援をいただいております。今回も素晴らしい機会をいただいた。

この検討会議の主眼は、「地域のもつ諸課題を分析し、IoTやAIを活用して課題解決を行う」ということにある。課題を見つけ、分析し、解決の糸口を探求し、プレゼンテーションを行うことによって支援を得て、最新の情報処理技術を活用して課題解決を行う、というまさにこれからの若い世代に求められる能力を必要とするものである。

さまざまな報告がなされたが、中でも「琉球フロッグズ」という若者の人材育成を行なっている団体からいらっしゃった2人の学生によるプレゼンテーションが印象的でした。彼らが考案したものは「まごころポスト」というものである。これは高齢者の方々に元気を与えるために考案されたものである。「まごころポスト」は家庭用のプリンター大のもので、それがポストのような色合いの箱で包まれているのである。しかし、そのポストから写真や手紙がインターネットを通じてプリントアウトされてくるのである。おじいさんやおばあさんが、そのポストを楽しみに覗き込む姿が印象的であった。このプロジェクトに対しては、クラウド・ファウンディングで目標値の60倍の資金が集まったそうである。

また、生徒の中から、「高齢者の方々に情報技術を活用してもらうためにどのような取組をされていますか?」という質問がありました。ある地域の取組では、その地域の高齢者家族にタブレットを配布し、買い物や他のサービスに簡単にアクセスできるように説明を丁寧にしたりすることで使用率が上がったという事例があったようである。「便利である」、「自分の暮らしがより良いものになる」という感覚をもてれば、そういったIT技術にもアクセスしてくれるようになる、というお話があった。

これからの日本経済を活性化していくためのさまざまなヒントや考え方を学ぶことができた。IoTやAIをこれまで以上に活用していく発想が今後ますます高まっていくことは間違いがないように思われ

る。

➤ **平成31年度海外派遣研修・交流 SSH G10 NZ 応募書類の配布について**

下記の通り、応募書類(応募用紙・課題用紙等)を配布します。
海外派遣研修・交流に応募する人は、取りに来て下さい。

※配布開始 3月13日(水) から

※応募締め切り 4月10日(水)

締め切り後の提出は、受け付けられませんので注意して下さい。

◎SSH海外派遣研修

配布場所： 1階 物理科準備室

◎東京グローバル10海外派遣研修

配布場所： 4階 英語科準備室（中村）

◎ニュージーランド Columba College 姉妹校交流

配布場所： 3階 社会科準備室（福田）

（注）応募については一つの事業に限り、併願の応募はできません。また、東京都教育委員会の海外留学事業、スタンフォード次世代リーダー養成プログラム、Tazaki 財団英国留学奨学生との併願もできません。